

e-モビリティ等利活用促進事業 e-モビリティシェアリングサービス

サービスの目的

- ・既存のシェアリングステーションを活用し、シェアリング車両の非接触充電環境を整備
- ・ステーションでの充電を可能とすることで、バッテリー切れの解消を図る
- ・バッテリーの交換作業を解消し、作業の省力化・効率化に寄与

サービス概要

二輪バイク型
e-モビリティ
(電動サイクル)



都内を含め全国に展開のシェアサイクル「HELLO CYCLING（ハローサイクリング）」のポートでの利用を可能とする。

国内初の実装機能として、電動モビリティの課題となる充電機能を備えたポート（非接触充電ポート）の設置と車両の受電対応（チャージャーステーション、チャージャー対応車両）実装を段階的に行い、可用性を向上させる。

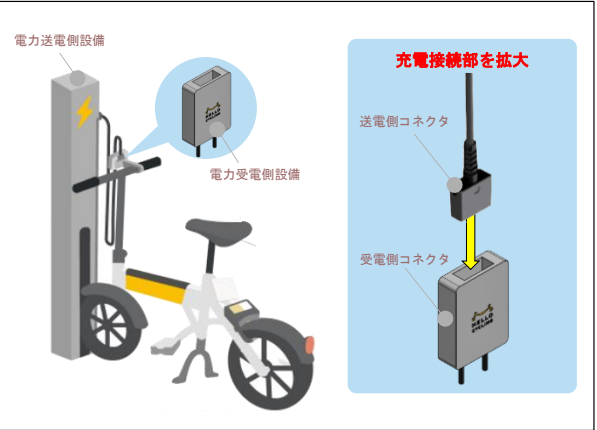
二輪バイク型

	二輪バイク型
移動距離	短・中距離
安定感	軽量の車体と着座の安定性
シェアリング利用	シェアサイクルとポートを共有

車種：特定小型原動機付自転車
車名：NFR-01 sh
型式：03-ZD000WH
(性能等確認制度の認定済)



台東区上野駅における設置例



チャージャーによる充電イメージ

実績

		R6～R7年度	
		計画	実績
e-モビリティ対応ステーション数		1000	750
	上記のうちチャージャーステーション数	300	47
チャージャー対応車体台数		1200	611

✓東京都内の駅前でのプロモーション等の実施

総括と今後の展望

✓東京都内において電動サイクルは安定的に利用されており、シェアリングサービスとして円滑な運用が確認された

✓安全性に十分配慮し段階的に事業を実施した結果、導入規模は限定的となったが、確実な運用実績を蓄積

✓車両を駐車可能なステーション整備は順調に進行しており、ステーション規模に応じた適切な車両配置を実施

✓今後は、チャージャー対応車両およびステーションの拡充を進め、さらなる利用機会の創出と利便性向上を図る